

特集 若者の力で未来を創る ～地域で活動する学生たち～

今、日本は少子高齢化や人口減少の進展といった問題に直面しています。地域の活性化や定住促進といった課題に取り組んでいくためには、若者の力が欠かせません。今回の特集では、現在市内で、地域の皆さんと一緒にまちづくりやボランティアに取り組む、二つの学生サークルを紹介します。

とちぎ高校生蔵部



▲とちぎ高校生蔵部の皆さん
(第8回栃木・蔵の街かど映画祭にて)

若者の視点からまちづくりを考えようと、市内の高校に通う生徒たちが中心となり、学校の枠組みを超えて結成した高校生サークルです。日頃は地域イベントへの参加や、各種のボランティア活動、まちづくり活動を中心にしています。

今回は、蔵部のメンバーの中から3人の方に、活動とその魅力について伺いました。

▶写真右より、加藤結紀さん、野尻優奈さん、白井由佳里さん

加藤結紀さん

私は最初は蔵部の活動に興味がありませんでしたが、先輩に勧められて、阪神淡路大震災の災害対応を疑似体験する「クロスロード」というイベントに参加したのをきっかけに、蔵部の魅力や活動の楽しさを知って入部しました。大きなイベントで仕入れや会計などで苦労することもありますが、終わってみたら大きな達成感がありました。

現在取り組んでいる「栃木市高校生ご当地CMコンペティション」によって栃木市の魅力を伝えるCMを色々な人に見ていただき、市に住みたい・住み続けたいと思う人が増えればと期待しています。

野尻優奈さん

以前からボランティアやまちづくりの活動が好きでしたが、これまでは実際に参加する機会がありませんでした。蔵部に入って、学校の中ではなかなか経験できない新しい仲間との出会いがあったり、ボランティアやまちづくりの好きな仲間たちと市の将来について話したりできるのがすごく楽しいです。

先日の映画祭で蔵部の副責任者を務めたときは、会議で意見がなかなか合わなかったり運営に苦労したりしたこともありましたが、無事に成功させることができたときは、本当にかんばって良かったと思いました。

白井由佳里さん

各メンバーがそれぞれ違う学校の違う学科にいますので、それぞれの学科の特性を活かして活躍したり、逆に自分の高校の特性を活かして活躍したり、逆に分かることが魅力だと思います。今年の「なつこい」では、東日本大震災をきっかけに動き出している東北の高校生の団体をPRする事業をメインに計画を進めています。

蔵部ができてまだ間もないですが、先輩が築いてくれたものを次の代、更に次の代に伝統として伝えたい。そして、将来自分が大人になって自分の子供が高校生になった時も、蔵部が同じように活動を続けてほしいと思っています。

とちぎ高校生蔵部部員募集中!

市内の高校に通学しているまたは市内に住んでいる高校生の方、蔵部の活動に参加してみませんか?

とちぎ高校生蔵部の活動に興味のある方は、お近くの蔵部部員、蔵部のTwitterアカウントや、[本](https://www.facebook.com/tochigi.thc)生生涯学習課(☎(21)2489)まで気軽に問い合わせください。

Twitter https://twitter.com/tochigi_thc
Facebook <https://www.facebook.com/tochigi.thc>

國學院大學栃木短期大学「みたらし会」



▶主催するクリスマス会で、地域の子供達と交流するみたらし会の皆さん

市内の國學院大學栃木短期大学の学生サークルで、市内の各イベントへの参加、障害児・者・高齢者との交流などを中心としたボランティア活動を行っています。今年3月には、長年にわたる市内でのボランティア活動による地域への貢献が認められ、栃木市社会福祉協議会より福祉功労団体として表彰されました。

今回はメンバーから、2年生のお二人の方にお話を伺いました。

清水香奈子さん

普段は市内の皆さんから活動依頼のあったイベントの補助や、障害者の皆さんとの交流などの活動を行っています。ボランティアに参加すると、高齢の方から小さなお子さんまで、校内で活動しているだけでは出会えないような、幅広い年代の方と出会えるのが魅力です。特に、小学校の宿泊学習の引率の補助をしたときに印象的でした。私は将来子どもに携わる仕事に就きたいと思っているので、子ども達との

ふれあいや、先生方の指導など、大変勉強になりました。今後は地域の活動に積極的に参加したい、特に「町おこし」に参加してみたいと思っています。また、卒業してからも、自分が住んだり、働いたりする地域のことに目を向けていきたいです。



▶写真右より、清水香奈子さん、山口亜衣さん

山口亜衣さん

高校生の頃から子どもと遊んだりするボランティアをしていましたが、大学に入ってからボランティアを続けたいと思って入部しました。昨年の文化祭では、東日本大震災の被災地のしいたけやわかめの販売などを行ったり、文化祭に来てくださった地域の方々との交流をすることができました。

2年間の学生生活の中でなかなか思うように活動時間が取れないこともありましたが、今後はもっとボランティアに参加して、地域の方々とかわつていきたいです。また私は市外の出身ですが、栃木市のことをもっと知りたいと思っています。

いい家造りのヒントが詰まっています!!

大好評開催中 現場見学会

現場見学会を随時開催しております。直近の詳しいイベント情報はHPをご覧ください。

片柳モデルハウス
現在建築中
7月上旬見学会予定



完全予約制 お宅拝見システム

家具や照明などが、お部屋の雰囲気を引き立て、上質な空間に暮らしの豊かさをプラスした、生活感のあるリアルな住まいを体感できます。住まいづくりの相談から入居後の住み心地まで、良かった点や悪かった事など、直接お施主様にご質問できますので、より現実的な住まいづくりの参考にして頂けると幸いです。

実際にお住まいの約130世帯の中からイメージに合ったお宅をご覧いただけます



木の花ホームグループ

花まるホーム hanamaru home

市内建売分譲情報

栃木市大町 全7棟
都賀町家中 全2棟
大平町西水代 最終1棟

待望の花まるホーム栃木店
オープン!!
栃木市平柳町3丁目31-30
TEL:0282-27-0850